

9月分の電力需給実績について

1. 電力需要について（表－1 参照）

9月分の販売電力量の合計は、54億6,600万kWh、対前年比89.9%となり、前年に比べ気温が低かったことによる冷房需要の減少や契約電力の減少などから、前年実績を下回りました。

用途別の実績については、以下のとおりです。

○電灯

電灯は、前年に比べ気温が低かったことによる冷房需要の減少や契約口数の減少などから、対前年比88.6%と前年実績を下回りました。

○電力

電力は、前年に比べ気温が低かったことによる冷房需要の減少や契約電力の減少などから、対前年比90.5%と前年実績を下回りました。

（表－1：販売電力量）

（単位：百万kWh、%）

区 分	当 月 実 績 (A)	前 年 実 績 (B)	前 年 比 (A/B)
電 灯	1,550	1,749	88.6
電 力	3,916	4,328	90.5
合 計	5,466	6,078	89.9

※個々の数値の合計と合計欄の数値は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

2. 供給力について（表－2 参照）

9月の発受電電力量の合計は、57億1,500万kWh、対前年比90.6%の実績となり、前年実績を下回りました。

（自社水力）

出水率96.3%の渇水となったことから、発電量は前年を1,900万kWh下回る5億4,500万kWhとなりました。

（自社火力）

運転状況の違いなどから、発電量は前年を2,600万kWh下回る42億300万kWhとなりました。

（自社原子力）

定期検査により、女川原子力発電所の全号機と東通原子力発電所1号機が運転を停止していることから、発電量はありませんでした。

（自社新エネルギー等）

地熱発電所の運転状況の違いなどから、発電量は前年を1,400万kWh下回る5,700万kWhとなりました。

（他社受電）

他社発電所の運転状況の違いなどから、他社受電合計では、前年を3億9,200万kWh下回る16億1,400万kWhとなりました。

(表－２：発受電電力量)

(単位：百万kWh、%)

区 分			当 月 実 績 (A)	前 年 実 績 (B)	前 年 差 (A-B)	前 年 比 (A/B)
自 社	水 力	自 流 式	499	537	-38	93.0
		貯・揚水式	46	27	19	166.8
		計	545	564	-19	96.7
	火 力		4,203	4,229	-26	99.4
	原 子 力		0	0	0	-
	新エネルギー等		57	71	-14	78.9
	合 計		4,805	4,864	-59	98.8
他 社 受 電			1,614※	2,006	-392※	80.4※
融 通			-696※	-561	-135※	124.3※
揚水用動力			-8	-2	-6	335.4
発受電合計			5,715※	6,307	-592※	90.6※
出 水 率			96.3	107.9	-11.6	-

※新電力に対するインバランスなど未確定値を含みます。

以 上